

## 会 議 録

会議の名称	和泉市環境審議会（平成 28 年度）
開催日時	平成 29 年 2 月 27 日 14:00～15:40
開催場所	和泉市コミュニティセンター 1 階中集会室
出席者	増田会長 森副会長 巖副会長 竹歳委員 藤森委員 服部委員 坂本委員 大谷委員 山本委員 杉本委員 河合委員 辻林委員 門林委員 樋渡委員 橋本委員 梁取委員 （以上 16 名 順不同）
事務局	環境保全課
会議形態	公開
会議の議題	<p>■議事</p> <p>（１）和泉市環境基本計画について</p> <p>・第２次和泉市環境基本計画進捗状況（報告）</p> <p>（２）和泉市信太山丘陵市有地公園協議会について</p> <p>・和泉市信太山丘陵市有地保全等にかかる進捗状況（報告）</p> <p>■その他</p> <p>和泉市環境マネジメントシステム(I-EMS) による環境管理活動について（報告）</p>
会議の要旨	<p>・会長に学識経験者である増田委員、副会長に町会連合会副会長の森委員、学識経験者である巖委員が選任された。</p> <p>・第２次和泉市環境基本計画の概要説明及び平成 27 年度における数値目標設定施策の取組み状況の進捗報告</p> <p>・和泉市信太山丘陵市有地保全等にかかる進捗報告</p> <p>・和泉市環境マネジメントシステム(I-EMS) による環境管理活動についての報告（議事ごとに事務局の説明、質疑に対する事務局の回答、委員による審議が行われた。）</p>
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）
議事要旨 【主な意見等】	<p>（１）和泉市環境基本計画について</p> <p>【事務局説明概要】</p> <p>○和泉市環境基本計画は、環境基本条例の基本理念に基づき、環境保全に関する総合的な取組みを進めるため、平成 13 年 9 月に 1 次計画を策定し、昨年に 2 次計画の見直しを行った。</p> <p>○この計画は、和泉市環境基本条例の基本理念に基づき、すべての人が一体となって自然と共生し、環境への負荷が少ない循環を基調とする社会の実現を目指して、環境の保全に関する取組みを進めることを目的としている。</p> <p>○平成 28 年 3 月に策定した「第 2 次和泉市環境基本計画（中間見直し版）」を使用して概要を説明。</p> <p>○平成 27 年度における計画の進捗状況について、主な環境施策をピックアップする形で報告。</p>

	<p>【委員】  下水道の接続率等は、2次計画見直し後の目標数値に向けて取組みを進めるという形でよろしいでしょうか。また、接続率がなかなか上がってきていませんね。</p> <p>【事務局】  第2次一般廃棄物処理基本計画と整合を図る形に見直した目標値に向けて取組みを進めるものです。下水道の接続につきましては、接続についての法律的な決まりがありますが、順調に進んでいない部分もございます。</p> <p>【委員】  生ごみ堆肥化容器の設置数が徐々に増えていきますね。また、「ベランダdeキエーロ（土の力で生ごみを分解する生ごみ処理器）」のモニタリングも順調に進んでいると聞いています。今後の展開等をお聞きしたい。</p> <p>【事務局】  平成27年10月に日常家庭ごみの有料化を実施したことにより、市民のごみ減量化への意識が高まり設置数が増加したものと考えられます。今後につきましては、「ベランダdeキエーロ」を補助対象機種に追加していきたいと考えております。</p> <p>【委員】  駅前などのタバコのポイ捨ては、啓発だけではなかなか減っていないと思うのですが、こういった認識を持っていますか。</p> <p>【事務局】  ポイ捨てにつきましては、禁止条例を制定させていただきまして、パンフレットの配布、各町会への看板の配布を行っているところですが、ポイ捨てが減らない場合は、通報いただきますと、例えば駅でしたら職員がポイ捨てされる場所に立ってビラを配布するなど啓発効果を高める取組みを実施しております。</p> <p>【委員】  いろいろな考えがあると思いますが、「ポイ捨てすると言われるが、捨てる場所がない。」という市民さんの意見もあるので臨機応変に考えていただきたい。</p> <p>【会長】  事務局へご提案ということです。ありがとうございます。</p> <p>【委員】  いずみ環境くらぶでは、榎尾川上流・光明池清掃活動を実施しています。また、偶数月の第1水曜日に「廃棄ング」を実施し、ハイキングしながらごみ拾いをする活動をやっておりますが、有料化に伴い、ごみが増えたのか減ったのかは判断しにくい状況です。今後も清掃活動を継続していきたいと思っております。</p> <p>【委員】  市民一人あたりの二酸化炭素排出量が平成27年度は平成26年度に比べて減っているということですが、この値がどういう範囲のものを対象としているかを説明いただきたい。また、減少した理由、推定されていることがあれば教えていただきたい。</p>
--	--

【事務局】

国が実施しているような細かい算出は困難であるので、電気であれば電力会社に和泉市全体の電力量を聞き、排出係数を掛けて算出しております。同様に、ガス・水道・ガソリン・LPG・灯油・軽油について調べ、排出係数を掛けて足し合わせた数字を人口で割ることで算出している数字でございます。ざっくりとした数字ですが、同じ係数でこの期間を見ているため、単純に減りについては見る事ができているということです。減少した理由につきましては、排出量に最も寄与しているのが電気ですが、地震後の節電によるところが大きいものと思われます。

【委員】

今のは、基本的に市全体での二酸化炭素排出量の出し方だと思います。環境家計簿というものがあまして、電気・ガス・水道・ガソリンを入力すると家庭からの二酸化炭素排出量が算出できまして、年間1人当たり2トンが目安となっております。

【委員】

星空は、周りの環境次第で見え方が全然変わってくると思いますが、見え方はどんな感じですか。

生き物に触れて守らなければならないという意識をもってもらう自然観察会の意味は分かるのですが、星空観察会については、星空を見ていることで環境意識が高まるのかどうか、一捻りいるように思います。夜間つけっぱなしの照明を消すことを働きかけるようなこととつながらないと啓発効果という意味でどうかと思います。

【事務局】

職員個人の体感的な事で申し上げますと、見え方についてはあまり変化がないと思います。

環境省主催のスターウォッチングネットワークに参加したことがきっかけで継続実施しておりまして、全国各地で開催することにより大気の綺麗さや夜空の暗さを比較することができるものですが、参加いただいた方には目的を伝えるようにしております。ただ、周辺の照明を消してもらうといったことまではしておりません。

【委員】

学校薬剤師として市内の小中学校等の二酸化窒素・二酸化炭素の空気調査を実施しています。外気は正常値ですが、教室は開放型のガス器具を使用しているところがほとんどであるため、ひどい状況です。換気をすれば良いのですが、先生による換気が難しいのであれば機械換気設備の設置を含めて色々な対策を実施していただきたい。

【事務局】

エアコンにつきましては整備を進めており、現在、中学3年生の教室にはエアコンがついている状況です。今後、議決をいただいた後、中学校1, 2年生の普通教室にも空調設備を設置する予定にしております。しかし、小学校につきましては、空調整備の時期は未定です。今後も空気等の環境保持につきましては、学校薬剤師の先生方のご指導もいただきながら整えてまいりたいと考えております。

【委員】

いずみいのちの森事業についてですが、平成32年に目標の18万本は達成すると思われますが、その後の事業計画があるのかお聞きしたい。

	<p>【事務局】 特に今のところ新たな事業の検討はしておりません。</p> <p>【委員】 55ページに中間目標年次である平成27年度まで進捗管理をすることになっておりますが、PDCAは今後もやっていただけたらありがたいと思います。</p> <p>【事務局】 もちろんこれからも進捗管理は実施しますので、本文の語尾等は修正いたします。</p> <p>【会長】 今日の会議を聞いていなくても資料を見ただけで理解できるように、大幅に数値が変更しているようなところなど、数値としてコメントが必要なものについては、コメントを入れて公開するようにしてください。</p> <p>(2) 和泉市信太山丘陵市有地保全等にかかる進捗状況</p> <p>【事務局説明概要】 信太山丘陵市有地を都市公園として整備することとなった経緯等を説明。 自然環境保全活動として実施した草刈り等の作業内容及び状況報告、共に活動する仲間を増やす目的で実施した里山講座の概要報告、自然観察会の実施状況など本年度実施した活動について報告。</p> <p>【委員】 ホタルなど珍しいものは話題になり、大勢の市民が押し寄せる事象が発生し、結果として見るができなくなってしまうということが起こっています。協議会等において保全・管理という事で色々たっついていただいておりますが、観察会を実施するにあたっては、参加者に対してその辺を徹底されていますか。</p> <p>【事務局】 信太山丘陵の公園予定地につきましては、現在、会員登録していただいた方々に作業に入らせていただいている状況です。場所によっては、公園開園後もガイド付きで案内するとか、そういった形を考えております。また、カスミサンショウウオなど絶滅危惧種につきましては、乱獲などそういった事がないよう努めなければならないと考えています。</p> <p>【会長】 農村でホタルが見られる地域では、駐車場問題など地域の方々にご迷惑がかかる問題が全国の至る所で発生しています。車の利用や観察する時の社会的ルールも教育の中に入れながら展開していく事が重要だと思います。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--